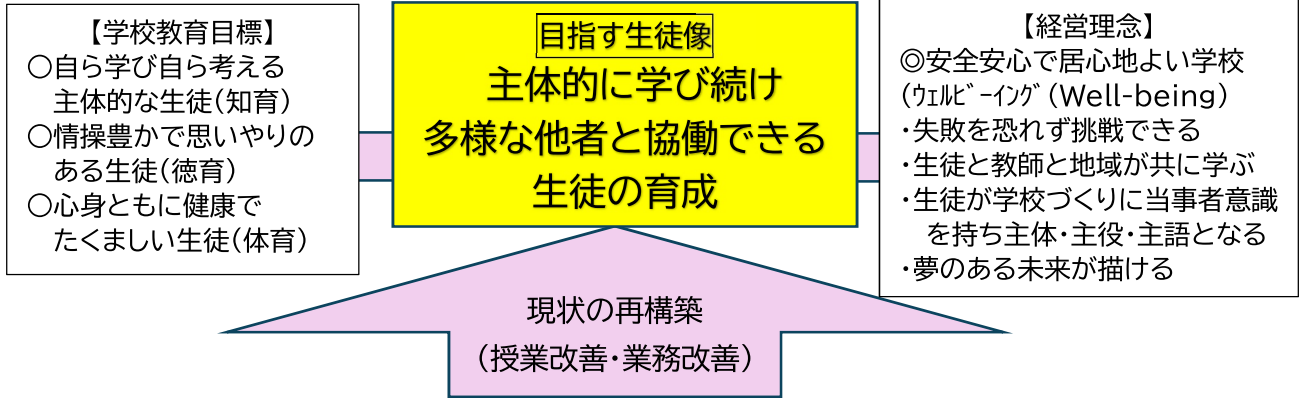


「令和 8 年度 潮平中学校グランドデザイン」



学力向上(スクールプラン)		学びの相似形【◆教師像◆】			生徒指導			
	生徒像	取り組み		教職員像	取り組み	生徒像	取り組み(★生徒指導提要)	
知識技能	○他者の意見や文書の内容を理解できる生徒(読解力)	・学習アプリ活用 ・定期及び単元テストの誤答分析	主体性	○学習指導要領を主として国・県・地区の施策に取り組む教師	・実用的な校内研修の実施 ・校外研修参加 ・NITS 活用	○自分の行動を振り返り、次に生かせる生徒	・メタ認知の場を設定 ・自治的行事の実施 ★自己決定の場の提供	主体性
思考判断表現	○多様な見方・考え方ができ、根拠をもって自らの意見が言える生徒	・ペア、グループ活動の充実 ・ICTを使用した「他者参照」の取組	協働	○他者の声に耳を傾け、自らの指導を振り返り、課題を見出し、改善できる教師。	・信頼関係の構築を図る傾聴スキルの向上 ・生徒にゆだねる取組	○多様な個性の他者を理解し協働できる生徒	・ペア、グループ等での対話や ICT を活用した意見交流 ・保護者連携の充実 ★共感的な人間関係	協働
学びに向かう人間性	○自分に合った学び方を工夫したり、自らで学習意欲を引きせる生徒	・県「自立した学習者」育成プロジェクトの活用 ・「かふやみ」を意識した取組	安全安心	○風通しのよい教師、生徒間の環境づくりができる教師	・PDCA サイクルによる継続的な改善 ・生活アンケートの分析	○他者を尊重し、心身ともに健やかな生徒	・誹謗中傷への対応 ・SC の効果的な活用 ★自己存在感の感受 ★安全・安心な風土の醸成	安全安心

- ◆校内研修テーマ『個別最適な学びを実現する授業改善と職員の業務改善』～AI を活用した多様な取組～
- ◆学力向上推進の目標:「自立した学習者の育成」(R8 徹底項目:学習意欲を引き出す環境づくりの工夫と取組みの共有と改善)

**【学校経営目標】**

**生徒・職員それぞれが目標を持ち、主体的に学べる安全安心な学校**

<p><b>【自立した学習者】の育成</b> (R7 沖縄県学力推進施策(案))</p> <p>★授業改善4つの取組</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実</li> <li>2.「学習基盤としての ICT」の活用</li> <li>3.「指導と評価の一体化」の実現</li> <li>4.「自学自習力」を育む取組の充実</li> </ol>	<p><b>沖縄県教育委員会の目指す教員像</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○人間性豊かで、教育者としての使命感と幼児児童生徒への教育的愛情のある教員</li> <li>○幅広い教養と教育に関する専門的知識・技能を有し、常に学び続ける実践的指導力のある教員</li> <li>○沖縄県の自然、歴史及び文化に誇りを持ち、多様性を受容し、グローバルな視点を兼ね備えた教員</li> <li>○豊かなコミュニケーション能力を有し、組織力を活用できる総合的な人間力を持った教員</li> </ul>	<p><b>生徒指導の定義</b> (R4 生徒指導提要より)</p> <p>生徒指導とは、児童生徒が、社会の中で自分らしく生きることが出来る存在へと、自発的・主体的に成長や発達する過程を支える教育活動のことである。</p>
--	--	--

- ・自立した学習者を支える生徒指導実践上の 4 つのポイント(県学力向上推進施策より)
- ◆自己存在感の感受 ◆共感的な人間関係 ◆自己決定の場の提供 ◆安全・安心な風土の醸成

<p>●教育基本法● (教育の目的)</p> <p>教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。</p>	<p>●沖縄県教育の目標● (沖縄県教育振興基本計画 R4～R13)</p> <p>自ら学ぶ意欲を育て、学力の向上を目指すとともに、豊かな表現力とねばり強さをもつ生徒を育成する。</p>	<p>●糸満市幼児児童生徒像 ● (糸満市教育振興基本計画 R6～R10)</p> <p>多様な価値観に基づき、自ら学ぶ意欲を育て、学力の向上を目指すとともに、持続可能な社会の創り手となる幼児児童生徒を育成する</p>
--	---	---

## 潮平中学校グランドデザインについて

現行の中学校学習指導要領は、平成29年（2017年）に告示されました。次は令和9年（2027年）に告示され移行期間を経て令和13年（2031年）に完全実施が想定されます。今年9月に文部科学省の諮問機関から「論点整理」が出され基本的な考えとして「生涯にわたって主体的に学び続け、多様な他者と協働しながら、自らの人生を舵取りすることができる民主的で持続可能な社会のつくり手をみんなで育む」とし、①「主体的・対話的で深い学び」の実装②多様性の包摂③実現可能性の確保の3つの方向性で今後のワーキンググループでの議論を行うことが示されました。

10年で目まぐるしく変わる教育環境に学校の実態を踏まえて、見通しを持ち我々も対応していく必要があります。注意深く見ていきましょう。

さて、今回のグランドデザインは昨年同様3本の柱を軸としますが、学力向上と生徒指導を両端に置き、中心に学びの相似形（教師像）を配置し教師がこれらをつなげ円滑に進める役割（ファシリテーター）としました。学びの相似形及び生徒指導の柱では枠を主体性と安全安心に作り変えました。生徒が主役で、教師は伴走者として生徒へ学びをゆだねてみましょう。

最後に「不易と流行」という言葉があります。変わらない不易と変わっていく流行。学校でも社会でも通用する「不易」の部分は、人とのかかわり方と考えます。積極的なペア、グループ学習では、共感的な人間関係が育成され、学びに繋げていけると思います。生徒へ学びをゆだねて、取り組んでいきましょう。「流行」の部分はICTの活用と考えます。本校でもこの1年で生徒職員ともにスキルアップしました。次に来るAIに対しても、校内研修等を通して授業改善や業務改善に積極的に活用していきましょう。

皆さんのこれまでの実践や、Web情報や研修会での新規情報を本校の実態に照らし合わせ各種改善に挑戦し、目指す生徒像「主体的に学び続け多様な他者と協働できる生徒」を実現しましょう。

以下はグランドデザインを文書化したものです。

### 1 学校経営

#### (1) 学校教育目標

- 自ら学び自ら考える主体的な生徒（知育）
- 情操豊かで思いやりのある生徒（徳育）
- 心身ともに健康でたくましい生徒（体育）

#### (2) 学校経営目標

生徒・職員それぞれが目標を持ち、主体的に学べる安全安心な学校

#### (3) 経営理念

◎安全安心で居心地よい学校（ウェルビーイング（Well-being））

- ・失敗を恐れず挑戦できる
- ・生徒と教師と地域が共に学ぶ
- ・生徒が学校づくりに当事者意識を持ち主体・主役・主語となる
- ・夢のある未来が描ける

#### (4) 目指す生徒像

主体的に学び続け、多様な他者と協働できる生徒の育成（主体性・協働・安全安心）

#### (5) 目指す職員像（沖縄県教育委員会の目指す教員像）

- 人間性豊かで、教育者としての使命感と幼児児童生徒への教育的愛情のある教員

- 幅広い教養と教育に関する専門的知識・技能を有し、常に学び続ける実践的指導力のある教員
- 沖縄県の自然、歴史及び文化に誇りを持ち、多様性を受容し、グローバルな視点を兼ね備えた教員
- 豊かなコミュニケーション能力を有し、組織力を活用できる総合的な人間力を持った教員

#### (6)校内研修テーマ

『 個別最適な学びを実現する授業改善と教師の業務改善 』～AI を活用した多様な取り組み～

#### (7) 学力向上推進の目標：「自立した学習者の育成」

○R8 徹底項目：学習意欲を引き出す環境と教材づくりの工夫と取り組みの共有と改善

## 2 目指す生徒像に向けた3つの柱（現状の再構築：授業改善・業務改善）について

### (1) 学力向上

#### ①知識・技能

生徒像：他者の意見や文書の内容を理解できる生徒（読解力）

取組例：学習アプリの活用（学びポケット・ドリル教材他）・定期及び単元テストの誤答分析

#### ②思考力・判断力・表現力

生徒像：多様な見方・考え方ができ、根拠をもって自らの意見が言える生徒

取組例：ペア、グループ活動の充実。ICTを使用した「他者参照」の取組（途中参照も実践）

#### ③学びに向かう人間性

生徒像：自分に合った学び方を工夫したり、自らで学習意欲を引きせる生徒

取組例：・県「自立した学習者」育成プロジェクトの活用・「かふやみ」を意識した取り組み

### (2) 学びの相似形（教師像）

#### ①主体性

教職員像：学習指導要領を主として国・県・地区の施策に取り組む教師。

取組例：実践的な校内研修の実施。校外研修への参加。NITSの活用。（校内ネットワーク活用）

#### ②協働

教職員像：他者の声に耳を傾け、自らの指導を振り返り、課題を見出し、改善できる教師。

取組例：・批判的思考（クリティカルシンキング）の実践・ICTを活用した教材分析と共有

#### ③安全安心

教職員像：風通しのよい教師、生徒間の環境づくりができる教師

取組例：・PDCAサイクルによる継続的な改善・生活アンケートの分析

### (3) 生徒指導（★はR4生徒指導提要改訂版の4つのポイント）

#### ①主体性（★自己決定の場の提供）

生徒像：多様な局面で最適の行動ができる生徒

取組例：メタ認知の場を設定・生徒にゆだねる取組・自治的行事の実施

#### ②協働（★共感的な人間関係）

生徒像：多様な個性の他者を理解し協働できる生徒

取組例：ペア、グループ等での対話やICTを活用した意見交流

#### ③安全安心（★自己存在感の感受 ★安全・安心な風土の醸成）

生徒像：より良い方法を考え、目標を持ち挑戦する

取組例：誹謗中傷への対応・SCの効果的な活用（保護者連携の充実）